

課題対応取組み報告書

【共通】

名称	浪速区日本橋ランチ					
提出日	令和7	年	7	月	3	日

カテゴリー (※主なものをひとつチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 地域や専門職とのつながり等	<input type="checkbox"/> 社会資源の創設（居場所づくり等）
	<input type="checkbox"/> 認知症高齢者等の支援	<input type="checkbox"/> 自立支援・介護予防・健康づくり等
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	
活動テーマ	・地域との連携強化～早期対応していく為の体制づくり～	
地域ケア会議から 見えてきた課題	・普段から地域との関わりを大切にし積極的に地域活動に参加する高齢者がいる一方で、地域との関わりから遠のいたり、関わり自体がほとんどなく、支援に入る際には、既に認知症が進行し、日常生活が維持できない状態に陥っているひとり暮らし高齢者と認知症高齢者がいる。地域の関わりが薄いひとり暮らし高齢者や認知症高齢者が、心身の症状や生活環境が本格的に悪化する前に、地域の理解や協力を得て、早期の支援が出来るよう環境作りが必要。	
対象	※恵美、日東、新世界、日本橋地域	
地域特性	・都市中心部に位置し、観光地や繁華街をはじめ、多くのマンションやアパート群など、地域に賑やかさと華やかさがある地域である。一方で、街の賑やかさと華やかさに隠れ、地域との関わりが薄い、地域との関係自体がほとんどない、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者が多い。	
活動目標	・総合相談窓口（以下「ランチ」という）が、積極的に日頃から地域の関わりをもち、地域における身近な相談窓口としてのランチの存在の浸透を図ると共に、地域包括支援センター（以下「包括」という）や認知症初期集中支援チーム（以下「オレンジチーム」という）の周知拡大に努め、早期の支援が行いやすい環境作りを目指す。	
活動内容 (具体的取組み)	1, 地域の活動に積極的に参加し、地域の高齢者との顔なじみの関係づくりに努め、地域住民や地域関係者が身近に接しやすいランチを目指す。 2, 地域福祉サポーターと定期的に地域の見守り訪問活動を行うことで、日頃から顔なじみの関係づくりを図り、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の早期支援に繋げるように努める。 3, コンビニやアパート、マンションの管理人など地域住民や地域関係者に、ランチや包括、オレンジチームの周知活動を行う。 4, 地域の民生委員児童委員協議会に参加し、包括ランチニュースの配布やランチや包括、オレンジチームの周知活動を行う。 5,日頃から地域高齢者や地域住民、地域関係者に挨拶や声掛けを行い、ランチの認知向上に努める。	
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	・地域住民やアパートの管理人から、認知症の疑いがある入居者が心配との相談を受け、地域福祉サポーターと早期に当事者の方宅に定期的に訪問し、顔なじみの関係づくりを図り、本人より介護サービスを利用したいとの希望を受け、介護サービス利用につながった。 ・本人が、地域の知り合いからランチの存在を知り、自ら介護サービスについて相談を依頼されるケースがあった。 ・包括だけでなく近隣住民の依頼により、地域福祉サポーターと1年近く定期的に訪問し、電話連絡や地域の配布物の受け取りはされるも、全く顔を見せられなかった高齢者夫婦が、昨年春頃から直接お会いすることが出来、認知症の進行、高齢による経済的困窮、金銭管理の不安を訴えられ、包括や区役所生活支援課生活支援担当、介護支援専門員や区社会福祉協議会あんしんさぽーと事業と連携し、介護サービスの申請及び利用開始、生活保護申請及び受給決定、あんしんさぽーと事業利用開始が決まり、病気や経済的困窮による生活の破綻をかううじて防ぐことが出来た。	
今後の課題	・早期対応していくための体制づくりには至らなかったが、少しでも地域にとって、ランチや包括、オレンジチームの存在が身近であると認知されれば、認知症高齢者やひとり暮らし高齢者への支援の理解や協力を得られスムーズな支援につながり易いので、各地域において、ランチや包括、オレンジチームの存在と活動の周知活動を継続し、認知度向上を図り、早期の支援につながるよう努めていく。 ・地域と関わりが薄い認知症高齢者やひとり暮らし高齢者も、地域のかけがえのない一員として、周囲は心配し気にかけていることを、支援する側として認識を改め、今後も日頃から地域との関わりを大切に保ち続ける。	
※以下は、区運営協議会事務局にて記入		
区地域包括支援センター 運営協議会開催日	令和7年7月24日（木）	
専門性等の該当 (※該当個数は問わない)	<input checked="" type="checkbox"/> 地域性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続性 <input checked="" type="checkbox"/> 浸透性・拡張性 <input checked="" type="checkbox"/> 専門性 <input checked="" type="checkbox"/> 独自性	
評価できる項目（特性） についてのコメント * 今後の取組み継続に向けて、区 地域包括支援センター運営協議 会からの意見等を記載。	・特に地域の方たちとのつながりを強くしていけないといけない地域だと思うので良い活動をされていると思う。 ・コンビニ、住宅管理人、地域にある社会資源や関係機関と連携をとることで、地域との接点が少ない高齢者をひとりにさせないという積極的な取り組みがみえる。	